

## 令和4年度 図書館事業報告(案)

令和5年1月末現在

## 【事業について】

令和4年度は令和3年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮し事業を実施した。  
また、施設保全改修工事のため令和4年10月1日から小林図書館が休館した。

## 【主催事業】

開催日	事業名	担当館	内容	対象	定員	申込人数 (注1)	参加者数	成果
第2・4(日)	おはなし会	大森	読み聞かせ	幼児 小学生 保護者	—	71人	71人	子どもたちに絵本や紙芝居を通じてお話の楽しさを感じてもらうことができた。 (参加者計：人) ※小林図書館は9月までの統計
第4(土)		小林			—	17人	17人	
毎週(土)		そうふけ			—	371人	371人	
第2・4(木)		小倉台			—	75人	75人	
月1		印旛			—	59人	59人	
第3(土)		本塾			—	65人	65人	
通年	新聞リサイクル	全館 (注2)	保存期間が過ぎた新聞のリサイクル	一般	—	—	自由来館	住民へ提供・還元することができ、資料の再利用を図ることができた。 リサイクル冊数：2,094束、100% ※小林図書館は9月まで実施。10月分のみ小倉台図書館で提供。11月以降は未実施 ※そうふけ図書館は前年度までの施設大規模改修に伴う休館の影響で2月まで未実施
通年	ブックリサイクル	全館	保存期限を過ぎた雑誌・図書のリサイクル	自由来館	—	—	自由来館	住民へ提供・還元することができ、資料の再利用を図ることができた。 各館リサイクル点数及びリサイクル率 大森：3,854点、100% (通年) 小林：5,296点、93.9% (6月から8月まで) そうふけ：908点、99.7% (11月から1月まで) 小倉台：5,869点、97.9% (8月から12月まで) 印旛：1,916点、99.7% (5月から1月まで) 本塾：1,482点、99.3% (10月から12月まで)
通年	図書紹介コーナー「おすすめの本1冊」	小倉台	職員もしくは利用者からのおすすめ本を紹介するコーナーを設置	自由参加	—	—	自由来館	利用者や職員が図書の紹介をしようということで、読書の普及ができた。
通年	おうちでおはなしかい	本塾	おすすめ絵本、紙芝居セットを貸し出す	幼児 保護者	—	—	自由来館	新たな絵本、紙芝居との出会いを提供し、利用者の好評を得た。 実績：79セット
通年	おうちおはなしセット	小倉台	おすすめ絵本セットを貸し出す	幼児 小学生 保護者	—	—	自由来館	新たな絵本との出会いを提供し、利用者の好評を得た。 実績：80セット
4/22～ 5/15	こどもの読書週間事業(注3) 図書館クイズ	大森	図書館にある本についてのクイズ	小学生	—	107人	107人	いろいろな子どもの本と触れ合うことができ、親しみを感じてもらうとともに、知識を深めてもらうことができた。
4/22～ 5/15	こどもの読書週間事業 春のスタンプまつり	小林	本を借りた子ども、本のおすすめカードを書いた子どもを対象に、配布する台紙にスタンプを押し、スタンプが集まったら、手作りプレゼントを渡す	小学生	—	175人	175人	本の貸出や本の感想をカードに記載することでスタンプを押し、参加賞を配布した。記入後のカードは館内掲示し、本の感想を来館者に見てもらうことで、本や図書館に親しみを持ってもらった。
4/22～ 5/29	こどもの読書週間事業 児童特別展示	小倉台	展示：図書館のおすすめ本と本のおはなし	自由来館	—	—	自由来館	以前図書館でおすすめした本や、読書や図書館に関する本を展示し、多くの方に興味をもってもらうことができた。
4/22～ 5/15		印旛	展示：絵本で子どもとタイムスリップ！～もう一度読みたい絵本～					親世代が子ども時代に読み、今も読み継がれている、版を重ねて今日も残るベストセラーの絵本の展示し、多くの方に興味をもってもらうことができた。
5/25	ブックコート体験講座	印旛	利用者が持参する本を使ってフィルムカバーかけを体験してもらう	一般	3人	3人	3人	図書館の本の装備について知っていただく良い機会となった。
5/31～ 6/26	環境月間展示(注4)	小倉台	印西市環境基本計画に基づく環境に関する資料の展示	自由来館	—	—	自由来館	「環境問題のおさらい」をテーマに、関連する本を集めて展示し、環境問題について考えてもらえる機会となった。
6/15	県民の日イベント～借りてめくろう！	印旛	小学生以下を対象に、県民の日本を借りた際にシールをプレゼントする	小学生以下	—	16人	16人	シールのプレゼントを目的で本を借りるということで、図書館と図書館の本に対する興味・関心を深めた。

開催日	事業名	担当館	内容	対象	定員	申込人数 (注1)	参加者数	成果
7/21～ 8/31	ブックスタンプラリー	全館	小学生以下を対象に、来館した際に図書館で用意した用紙にスタンプを押す	小学生以下	—	2,681人	2,681人	スタンプを集める目的で図書館に来館してもらうことで、図書館と図書館の本に対する興味・関心を深めた。
7/26 8/3	夏のおはなし会	大森 印旛	夏休みに、通常のおはなし会の特別版として開催	幼児、小学生、保護者	50人 15人	50人 15人	25人 15人	ボランティアと協力し、読み聞かせやパネルシアターなどを行い、子どもたちに物語の楽しさを感じてもらうことができた。
7/26	図書館探検隊	本塾	図書館見学やカウンター業務などの体験	小学3年～6年生	4人	4人	4人	カウンターなど図書館業務を行うことで、図書館を身近なものに感じてもらうことができた。 ※印旛図書館の図書館探検隊は施設空調機器故障のためそうふけ図書館を会場として実施した。 ※小林図書館の図書館探検隊は施設空調機器故障のため事業を中止した。
7/29		そうふけ		小学4年～6年生	8人	8人	7人	
8/18		大森		小学1年～4年生	8人	8人	7人	
7/21		印旛		小学1年～4年生	3人	3人	3人	
8/5		小倉台		小学1年～6年生	8人	8人	8人	
8/2		小林		小学4年～6年生	3人	3人	0人	
8/2		科学あそび		小倉台	小学校3～6年生対象に、子どもむけの科学講座を行う	小学3年～6年生	8人	
10/20	ママ・パパ、図書専用テープ補修体験	印旛	保護者向けに、図書専用テープを使った補修体験を行う	一般	4人	2人	2人	図書館の本の修理について知っていただくと共に図書館利用意識向上の良い機会となった。
10/22	おとなのおはなし会	大森	一般成人を対象とした朗読等のおはなし会を行う	一般	50人	38人	32人	ボランティアと協力し、大人の参加者に素話などを朗読し、おはなしの世界を楽しんでもらうことができた。
10/27～ 11/9	読書週間事業 (注5)	大森	展示：松本清張作品	一般	—	—	自由来館	松本清張没後30年にちなみ、現在でも映像化作品でファンを増やし続けるベストセラー作家の著作を展示し、多くの方に興味をもってもらうことができた。
11/1～ 11/27		そうふけ	展示：魅惑のエジプト					エジプト独立100年、ツタンカーメン王の墓発見から100年にちなんで、魅力あふれるエジプトに関する本を集めて展示し、多くの方に興味をもってもらうことができた。
10/27～ 11/27		小倉台	展示：宇宙をめざして～宇宙開発の今までとこれから～					新たなプロジェクトや民間企業の参入により、ますます注目される宇宙開発、そして13年ぶりの募集で話題の宇宙飛行士に関する本を展示し、多くの方に理解を深めてもらうことができた。
10/27～ 11/27		印旛	展示：文豪・森鷗外					文豪・森鷗外没後100年。鷗外を偲んで、作品や関連本を集めて展示し、多くの方に興味をもってもらうことができた。
11/1～ 11/27		本塾	展示：パンダ初来日から50年～日中友好の絆～					1972年9月日本と中国の国交が結ばれ、そのシンボルとして上野動物園に贈られたパンダにちなみ、誰もが愛するパンダと中国関連の資料展示し、多くの方に興味を持ってもらうことができた。
11月	大人のためのブックリスト	大森	一般成人を対象に、あるテーマに沿って職員のお勧めする本のブックリストを作成・配布する	一般	—	—	自由来館	「映画化された本、集めました」をテーマに、大森図書館の職員・スタッフが選んださまざまな分野のお勧めする本をブックリストにし配布することで、本に関心をもってもらうことができた。
12/10	クリスマス会	大森	読み聞かせ、パネルシアターなど	幼児 小学生 保護者	50人	46人	46人	ボランティアと協力し、読み聞かせやパネルシアターなどを行い、子どもたちに物語の楽しさを感じてもらうことができた。
12/17	ミニクリスマス会	小倉台			10組 20人	7組 19人	7組 19人	大型絵本の読み聞かせなどを行い、子どもたちに物語の楽しさを感じてもらうことができた。
12/17	クリスマスのおはなし会	本塾			10人	10人	10人	
1/5～1/8	ほんのおみくじ	そうふけ	おみくじを引いてもらい図書館おすすめ本を貸出しする	小学生以下、 一般	110人	110人	110人	おみくじやおすすめの本を通じて、図書館への興味や関心を持ってもらうことができた。
1/5～1/9		大森			195人	192人	192人	
		小倉台		小学生以下	100人	100人	100人	